電子情報工学科ー制御情報システム工学

| 学習·教育目標 | | | | 必修 選択 | 電子情報工学科 4年 | 必能 | 電子情報工学科 5年 | | 必修 選択 | 制御情報システム 工学専攻 1年 | 必修 | 工学専攻 | 評価方法 | と評価基準 | |
|---------|---|------|--|----------|---|----|---|------------------|----------|---|----|---|---------------------------------------|----------------------------------|----------------|
| | 国視理づ判き情テ者際野観は断電シ技術をとに価が電シ技術を表している。 | (A1) | 文化や歴史を踏まえ国際 社会で生じる様々な現象 について総合的に把握す ることができる | | 歴史学 I 1 歴史学 I 1 哲学 I 1 哲学 I 1 | | 日本文学講読 | 1 | | | | 地域社会研究 2 環日本海文化論 2 国際関係論 2 日本語・日本文学 2 | 左記科目から2単位 以上修得 する。 | 左記科目から6単 | |
| | | (A2) | 社会や環境に与える影響 を考慮し経済的・倫理的な 視点から考えることができ る | | 経済学 I 1 経済学 I 1 | | 法学 | 1 | | 技術・産業演習 2 経営戦略特論 2 地域産業学 2 | 必 | 産業特論 2 技術者倫理·企業倫理 2 港湾実務 2 港湾物流 2 | 左記科目から地域産業 学を含む 4 単位以上 修得する。 | | 左記科24から124単修る。 |
| (B) | ソア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ | (B1) | 工学分野における諸現象 のしくみを数学的・物理学 的に理解できる | | 数学特講 I 1 数学特講 II 1 統計学 I 1 応用数学 I 1 応用数学 II 1 応用物理 II 1 応用物理 II 1 | | 応用数学Ⅲ 応用数学Ⅳ | 2 2 | 必必 | 応用数学特論 2 応用物理学特論 2 数学・物理学演習 2 | | 地球科学概論 2 健康科学 2 | 左記科目から4単位 以上修得 する。 | 左記科目 から 22単 か 佐以上修 得する。 | |
| | | (B2) | 電気・電子分野及び通信 分野について理論的に説 明できる | | 電子デバイス 1 電子通信工学 I 1 電子通信工学 I 1 制御工学 I 1 制御 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I | | センサ工学 電波工学 応用電磁システム | 1 1 | | 通信工学特論 2 計測制御システム工学 2 量子エレクトロニクス 2 | | 電磁波工学特論 2 | 左記科目から4単位 以上修得 する。 | | |
| | | (B3) | 情報分野について理論的に説明できる | | 情報数学Ⅱ 1 オペレーティングシステムⅡ 1 オペレーティングシステムⅡ 1 | | 情報理論 ソフトウェア工学 I ソフトウェア工学 I 計算工学 I 計算工学 I | 1 1 1 1 | | 情報処理学 2 知能情報処理工学 2 オブジェクト指向ブログラシグ 2 計算工学特論 2 | | | 左記科目か ら4単位 以上修得 する。 | | |
| | | (B4) | 複合分野にわたる知識を 身につけ有機的に結び付けることができる. | | 電子システム I 1 電子システム II 1 通信システム I 1 | | コンピュータ計測 I コンピュータ計測 II ディジタル信号処理 I ディジタル信号処理 I 情報ネットワーク I | 1 1 1 1 | | 計測制御システム工学 2 衝撃工学 2 | | 生産開発システム 2 パラメータ設計 2 | 左記科目から4単位 以上修得 する。 | | |
| | | (B5) | 電気・電子分野及び情報 分野のハードウェア・ソフト ウェア実験・実習を通し て、工学的に考察し活用 することができる | 必 | 電子情報工学実験Ⅲ 3 通信システムⅡ 1 数値計算 1 インターンシップ 2 | | メディア工学 I メディア工学 II 電子回路III 電子回路IV 情報ネットワークII | 1 1 1 1 | | インターンシップA 2 インターンシップB 3 | | 生体情報工学 2 ネットワークシステム工学 2 | 左記科目から4単位 以上修得 する。 | | |
| | もを知テビ境構案電シ技術人で、スユ環・建立を対した。 | (C1) | 日本語・外国語により書かれた文章を理解し、文章 や口頭発表により表現す ることができる | | 国語表現 1 総合英語IV 1 総合英語IV 1 英語演習 I 1 英語演習 I 1 英語演習 I 1 5 英語演習 I 1 4 英語演習 I 1 1 5 英语本海諸国語 I 1 1 環日本海諸語 II 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | | 英語演習Ⅲ 環日本海諸国語Ⅲ 技術英語 | 1 1 1 | 必 | 英語特論 I 2 英語特論 I 2 応用英語 2 技術英語 2 | | | 左記科目から6単位 以上修得 する。 | 左記科目 から 40単 位以上修 得する。 | |
| | | (C2) | 共通の制約条件の中、個 人またはチームで計画的 にPJを進め、創造的なシス テムを実現し表現すること ができる | | 東日本海路国語Ⅱ 1 創造工学設計Ⅰ 2 創造工学設計Ⅱ 2 | | | | | 制御情報システム工学演習 4 制御情報システム工学実験 4 | | | 左記科目から8単位 以上修得 する。 | | |
| | | (C3) | 新しいシステム・概念を創 生し、表現することができ る | | | 业 | 卒業研究 | 12 | 必 | 制御情報システム工学 特別研究 I 4 | 必必 | 刊別明元1 | 左記科目から 26 単位 修得する。 | | |
| | | | | | | | 1 | | ただ | 科目から 62 単位以上 し,一般科目 8 単位以 たすこと。 | | まする。 専門科目 44 単位以上 | | | |